

仕 様 書 B (案)

岡谷技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	N O R - 0 1 ※知識等習得コース(NO—07)と合同開催		
訓 練 種 類	育児等との両立に配慮した再就職支援コース		
訓 練 科 名	ゆっくり学べるPC科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	10名		
訓 練 実 施 地 区	諏訪公共職業安定所管内 及び 諏訪公共職業安定所岡谷出張所管内		
募 集 時 期	令和8年7月29日（水）～令和8年10月14日（水）	選考日	令和8年10月21日（水）
実 施 時 期	令和8年11月5日（木）～ 令和9年2月4日（木）		
受 講 対 象 者	企業等への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	主にPC初級者を対象に、企業実務に必要なPC技能を習得することにより、早期就職を目指す。		
コース目標資格	日商PC検定3級（希望者は2級）（文書作成、データ活用、プレゼン資料作成）		
訓 練 内 容	訓練目標、コースの目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A6（4）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の（育児等との両立に配慮したコース）によること。 2 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、岡谷技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ① 訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称とすること。 ② 訓練科及び訓練内容は、知識等習得コース（NO—07）と同一とすること。 ③ 就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習をカリキュラムに入れること。 ④ 目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 ⑤ パソコン初心者も対象とするため、Windowsの基本操作の習得をカリキュラムに入れること。 2 その他の委託条件 ① 仕様書A10に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。 ② 訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される受講生について、当該受講生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③ 委託費等の支払条件及び上限金額については、全て委託費に係る事項を参照のこと。 ④ 受講生が公共職業安定所（ハローワーク）へ就職相談する日（就職活動日）を月1回程度設定し、また設定に当たっては事前にハローワークと相談の上で取り決めるよう努め、また設定した日を受講生に周知すること。		

仕 様 書 B (案)

岡谷技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	N O - 0 7 ※育児等との両立に配慮した再就職支援コース(NOR-01)と合同開催		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	ゆっくり学べるP C科 (仮)		
訓 練 期 間	3 か月		
定 員	11 名		
訓 練 実 施 地 区	諏訪公共職業安定所管内 及び 諏訪公共職業安定所岡谷出張所管内		
募 集 時 期	令和8年7月29日(水)～令和8年10月14日(水)	選考日	令和8年10月21日(水)
実 施 時 期	令和8年11月5日(木)～令和9年2月4日(木)		
受 講 対 象 者	企業等への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者		
訓 練 目 標	主にP C初級者を対象に、企業実務に必要なP C技能を習得することにより、早期就職を目指す。		
コース目標資格	日商P C検定3級(希望者は2級)(文書作成、データ活用、プレゼン資料作成)		
訓 練 内 容	訓練目標、コースの目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の(育児等との両立に配慮した再就職支援コース)によること。 2 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、岡谷技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 <ul style="list-style-type: none"> ① 訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称とすること。 ② 訓練科及び訓練内容は、育児等との両立に配慮した再就職支援コース(NOR-01)と同一とすること。 ③ 就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習をカリキュラムに入れること。 ④ 目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 ⑤ パソコン初心者も対象とするため、Windowsの基本操作の習得をカリキュラムに入れること。 2 その他の委託条件 <ul style="list-style-type: none"> ① 仕様書A10に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。 ② 訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される受講生について、当該受講生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③ 委託費等の支払条件及び上限金額については、全て委託費に係る事項を参照のこと。 ④ 受講生が公共職業安定所(ハローワーク)へ就職相談する日(就職活動日)を月1回程度設定し、また設定に当たっては事前にハローワークと相談の上で取り決めるよう努め、また設定した日を受講生に周知すること。 		

仕 様 書 B (案)

岡谷技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NO-08		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	医科・歯科医療事務科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	15名		
訓 練 実 施 地 区	諏訪公共職業安定所管内 及び 諏訪公共職業安定所岡谷出張所管内		
募 集 時 期	令和8年8月27日(木)～令和8年11月4日(水)	選考日	令和8年11月11日(水)
実 施 時 期	令和8年11月25日(水)～令和9年2月24日(水)		
受 講 対 象 者	医療機関や調剤薬局等への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者		
訓 練 目 標	医療事務の知識と技術を学び、メディカルクラークの資格を取得し、医療機関や調剤薬局等への早期就職を目指す。		
コース目標資格	メディカルクラーク（医科）・メディカルクラーク（歯科）と同等資格 ただし、受検は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、コースの目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A6（4）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の（知識等習得コース）によること。 2 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、岡谷技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ⑥ 訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称とすること。 ⑦ 就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習をカリキュラムに入れること。 ⑧ 目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ① 仕様書A10に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。 ② 訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される受講生について、当該受講生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③ 委託費等の支払条件及び上限金額については、全て委託費に係る事項を参照のこと。 ④ 受講生が公共職業安定所（ハローワーク）へ就職相談する日（就職活動日）を月1回程度設定し、また設定に当たっては事前にハローワークと相談の上で取り決めるよう努め、また設定した日を受講生に周知すること。		

仕 様 書 B (案)

岡谷技術専門校

項 目	内 容
コ ー ス 番 号	NO-09
訓 練 種 類	知識等習得コース
訓 練 科 名	介護職員初任者研修科（仮）
訓 練 期 間	2か月
定 員	10名
訓 練 実 施 地 区	諏訪公共職業安定所管内 及び 諏訪公共職業安定所岡谷出張所管内
募 集 時 期	令和8年9月29日(火)～令和8年12月9日(水) 選考日 令和8年12月16日(水)
実 施 時 期	令和9年1月7日(木)～令和9年3月5日(金)
受 講 対 象 者	介護施設等への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者
訓 練 目 標	2か月の短期訓練で介護職員初任者研修修了者の資格を取得し、介護分野への早期就職を目指す。
コース目標資格	介護職員初任者研修課程修了者
訓 練 内 容	訓練目標、コースの目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A6（4）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の（知識等習得コース）によること。 2 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、岡谷技術専門校と協議すること。
特 記 事 項	1 コースの仕様 ① 訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称とすること。 ② 就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習をカリキュラムに入れること。 ③ 目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ① 仕様書A10に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。 ② 訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される受講生について、当該受講生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③ 委託費等の支払条件及び上限金額については、全て委託費に係る事項を参照のこと。 ④ 受講生が公共職業安定所（ハローワーク）へ就職相談する日（就職活動日）を月1回程度設定し、また設定に当たっては事前にハローワークと相談の上で取り決めるよう努め、また設定した日を受講生に周知すること。 ⑤ 実施公告6（2）⑦記載の手続きを行うこと。